No. 67

平成26年7-8月号

杉の実だより

杉浦実業株式会社

大阪市東成区中本3－16－13　TEL06-6976-6194　FAX06-6976-3964　　編集：杉浦勝昭/川端真美

お楽しみ下さい

大掃除というと年末、大晦日での大掃除を連想される方も多いとは思います。

……というかほぼ大晦日一択でしょうか？実はこの大掃除、真夏にやると良いというお話も。冬場と違って、窓を全開にしていても平気ですし、水仕事をしていても手がかじかむ事もないですし冬場は冬場で、とことんまで綺麗にした部屋で新年を迎えるのも気持ちの良いものだとは思いますの夏の部・冬の部と２段階に分けてみるのが良いのかもしれませんね。

こんにちは、今号もワタクシ、杉浦美雪がトップバッターでご挨拶をさせて頂きます。

実はワタクシ、お片付けや収納術、お掃除本などを読みあさるのが好きです！他所様のお家を拝見出来たり、色々な収納術や家事・インテリア・掃除に対する考え方を覗けるので、気兼ねのしない突撃お隣りの晩御飯(※ただし晩御飯抜き)な気分を味わえます。インテリアショップや生活雑貨のお店、百均なんかも楽しいですね。定期的にお気に入りを巡っております。本屋でも頻繁に同じテーマの本や雑誌が並んでいるので、同じ興味をお持ちの方々がたくさんいらっしゃるようで、ウキウキしながら読みあさる日々です。

そんなお掃除本たちの中でもお気に入りなのが、「手抜き」「お手軽」「簡単」「５分で」「これだけで」といった、分かりやすいテーマ・キーワードが盛り込まれた本です。一人住まいなので、あまり頑張らずとも誰にも迷惑はかからないとはいえ、もともとこういった類の本を読むのは大好きですが、実践するのは得意ではないので、手抜き大歓迎なのです。

新しいやり方や素敵アイテムを見つけては取り入れ、また別の要改善点を見つけ、解決策を探して、どんどん部屋を自分好みに変えていくのが楽しくて楽しくて！……必須科目のお片付けとお掃除だけはどうしても面倒なので、最・最・最小限に留めたいところです。

そしてこんなに本を読み、色々な方法論を知ってはいても、実際の部屋は足の踏み場もないという、この不思議な現象に何か名前はあるのでしょうか(笑)

さて、今号もお楽しみ下さいませ。　　（杉浦美雪）

オーストラリア　パースとメルボルン

国際ロータリーの世界大会がシドニーで開催されたのでオーストラリアを旅行する機会を得ました。

初めて西の端にある街パースとシドニーに対抗する都市メルボルンを見てきました。いずれもスマートな洗練された都市でした。沢山観光してきました。　　（杉浦勝昭）

平成26年7月－8月　予定

7月10日（木）14:00-18:00
　　囲碁の会＠杉の実倶楽部（第二木曜部会）
　　古家裕子インストラクター指導碁・解説

7月11日（金）12:30-13:30
　　不動産ランチの会

7月15日（火）14:00-17:00
　　囲碁の会＠杉の実倶楽部（第三火曜部会）
　　古家裕子インストラクター指導碁・解説

8月2日（土）　会社創立記念日

8月5日（火）18:00-20:00
　　HIT不動産情報交換会

8月13日（水）ー17日（日）
　　お盆休み

8月19日（火）14:00-17:00
　　囲碁の会＠杉の実倶楽部（第三火曜部会）
　　古家裕子インストラクター指導碁・解説

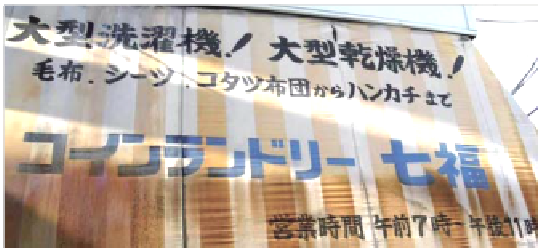
8月26日（火）18:00-20:00
　　第二十二回 杉の実サロン
「女性経営者・女性起業家」
山口里美氏（司法書士法人コスモ代表社員）

七福之辻

大阪市生野区鶴橋のコリアンタウン近くの民家の一角に「七福之辻」と彫られた石標が建っています。
このあたりは私の通勤途中の道で、毎日のようにこの石標を目にするので気になって調べてみました。

―昔は、三本の道が交差して「六道の辻」と呼ばれていた。六道とは仏教用語で生死の分かれ目「六道輪廻」のことで「衆生が善悪の業によっておもむき住む六つの迷界、地獄道・餓鬼道・畜生道・修羅道・人間道・天道」の意味である。この辻のひとつが鶴橋斎場へ通じる墓道であったことから六道輪廻にあやかり「六道の辻」となった。しかし、冥土の苦界である六道に通じる名称は地元の発展にふさわしくないと、大正の頃に辻の北側にある家の裏口への小道を加えて「七福の辻」とよぶようになった。そして南東から北にかけて流れる「西ノ川」に昭和１３年「七福橋」が架けられたが、昭和４４年に川が埋め立てられ七福橋も姿を消した。―

現在はこの石標と石標の向いにある店舗跡の「コインランドリー七福」の看板にその名を残すだけになったようです。　身近な場所の歴史を調べるのも、なかなかおもしろいものですね。　（ゆず）



ミニバスケットボール

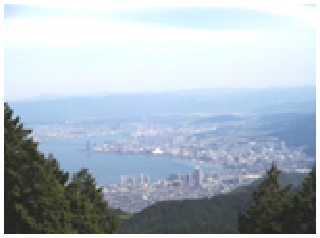
我が子は小学校でミニバスケットを頑張っている。
昨年は男子も女子も６年生が多かったので、まあまあ強かったのですが、今年の男子は６年生が１人、５年生が４人と少なく、寂しさを感じています。ですが、みんな一生懸命練習も頑張っていて、少しずつですが上手くなっていると感じてます。
夏休みは毎日練習をしているので、一日一日を頑張って今日よりも明日、明日よりも明後日と上手くなってほしいと思います。
子供達が頑張っていると保護者も子供と関わり良い親子関係が出来ると思うし、私は思い出の為に写真を撮ろうと思います。　「頑張れ子供達！」　（ヨッシー）

有馬温泉

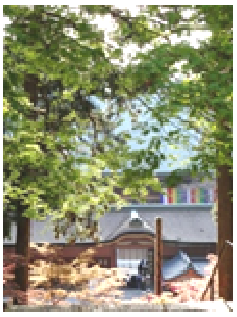
有馬温泉に行ってきました。
その日は早朝からゴルフだったのですが、ゴルフ終わりのお風呂も我慢してゴルフウェアのまま有馬温泉を目指して車を走らせました。
宿はお客様が所有されている「六彩」というリゾートホテルに泊まらせていただいたのですが、これがまた高級感があって非常に快適なホテルで、ちょっと場違いなところに来た感がありました。

もちろんホテルの温泉も金泉、銀泉で眺望も抜群でした。
食事はホテルの中でするより外で食べた方がリーズナブルでゆっくりできるということで温泉街の一画にある居酒屋で夕食をとりました。その日は結構アルコールが入っていて食べるよりずっと飲んでいたように思います。
次の日大変でした。温泉街の店の閉まる時間が早いのでゆっくり散策できなかったのですが、今度は昼間にぶらぶらと散策してみたいと思います。
（ならづけ）

比叡山



心の安らぎ求めて、思い立って比叡山へ！
日帰りで色々な公共機関に乗って充実した1日を過ごしました。
いつもの阪急電車→ときどき乗る京阪電車に乗り、京都の出町柳に到着。
そして、1車両運行の‘叡山電車’で八瀬比叡山口までコトンコトンと。降りてまず、橋から見える八瀬川と新緑の美しさに感動です。秋には、紅葉がとても綺麗だと思います。
次は、高低差日本一の‘比叡山ケーブル’。急勾配にビックリします！！天気が良く、車窓から京都市内がよく見えました。
最後は比叡から‘ロープウェイ’で比叡山頂へ。ここでもまた、新緑が見事でした。
山頂では、ガーデンミュージアム比叡で、四季の花をゆっくり愉しみました。遠くへ広がる琵琶湖の美しい風景は、感動します。（ドライブウェイの「夢見が丘」の展望台から見る一望と同じような風景が見えます。）
シャトルバスで、世界文化遺産の比叡山延暦寺内の東塔へ。「不滅の法灯」の根本中堂、参拝する目の高さに本尊や法灯があります。荘厳な雰囲気のなか、僧侶が説いています。心が洗われますね。



帰りは、滋賀の坂本経由で帰ってきました。
距離日本一のケーブルカーで、琵琶湖の風景を見ながら、ケーブルカーの説明を受けて坂本駅まで下山。

京阪電車坂本駅付近の蕎麦屋へ。蕎麦以外のメニューがある「本家鶴喜そば」も有名ですが、私は蕎麦メニューしかない「日吉そば」で古代そば（６５０円）をいただきました。湯葉とおろし生姜が入った温かいそば、ホッとします。夏でも冬でもおすすめですね。京都三千院で食べた蕎麦に似ている気がします。にしん蕎麦も美味しいですね。

（ノッポさん）

豚菜館

仕事やプライベートで行くことの多い奈良県にある人気ラーメン店を今回はご紹介いたします。
場所は国道24号線沿いにある「豚菜館」さんです。
私が伺ったのは1時すぎだったのでそんなに混んではいないのかと余裕をもって行ったのですが、店内はカウンターもテーブルもほぼ満席状態でした。
さすが地元に愛される人気店だけあってお客さんが引くことがありません。
メニューもラーメンの小・中・特大とチャーシュー盛にライスと非常に分かりやすくシンプルなラインナップです。
スープは鶏豚骨ベースに濃い目のしょうゆ味で懐かしい感じのするご飯が止まらない癖になる味です。特にチャーシューが本当に絶品で豚バラとモモのミックスで量もたっぷりめがうれしいかぎりです。

店員さん達もおそらくご家族でされているのか、息もぴったりでそれぞれの持ち場をリズム良く動かれ混雑していても待たされている感覚がまったく感じません。
私の好きなラーメン店ランキングベスト５に入る大好きなお店なので、お近くに行かれる折にはぜひお立ち寄りください。
ちなみに夜の営業はされていないようなのでランチ時間で訪問してくださいね。
住　　所；奈良県天理市二階堂上ノ庄町２４－６
電　　話：０７４３－６４－２９８３
営業時間：11：30～15：00
定 休 日：月曜日・日曜日

（トラ）

いつも「杉の実だより」をご愛読いただきありがとうございます。たのしいく生き生きした紙面作りを心がけていきたいと思います。是非皆様のご感想。コメントをお聞かせください。弊社の社員がお目にかかった時にはぜひ一言お声がけください。
また皆様からのご投稿をお待ちしております。皆様との交流の場としても機能していければ幸いに存じます。
これからもご支援宜しくお願い申し上げます。

うずしおクルーズ

　以前、社員旅行で行った淡路島でうずしおを見ました。
その時は、「渦の道（海上遊歩道）」から見下ろす、うずしお見学でした。とは言っても、海上４５メートルのガラス床からのぞき込む渦潮は、吸い込まれそうでスリル満点でした！
　しかし、どうしても船に乗って間近でうずしおを見たいと思い続けていました。
先日、友人たちと淡路島に行くことになり、やっと船上からうずしおが見られる！とワクワクしました。当日の天気は真夏を思わせるような快晴で、事前にホームページでチェックしておいたうずしお期待度◎の時間に合わせ、淡路の福良港からうずしおクルーズ観潮船「咸臨丸」に乗り込みました。約1時間のクルーズです。
　大鳴門橋が見えてきたらテンションMAXです。この辺りからガイドさんの説明も多くなってきます。小さい渦が見え始めてきたかと思うと、大きな渦が現れはじめました。
海が渦を巻き、こちらに迫ってくるのは大迫力。最大で直径30mにも到達するという鳴門の渦潮は世界一の大きさ。目の前でみるうずしおはダイナミックすぎて言葉にならないほどでした。
渦の間近まで行き迫力を味わうなら観潮船、ゆったりと眺めるなら大鳴門橋に設けられた遊歩道（渦の道）どちらも違う感動があると思います。
　また船を降りたあと、乗船ターミナルのすぐ横にある「うずの湯」という無料の足湯があり、そこもとってもオススメです。

（みるて）

フードプロセッサー

　家で料理する時に刻む作業がすごく手間で、餃子やハンバーグを作るのを敬遠してたので、フードプロセッサーの導入を考え色々物色しました。その結果、夜中の通販でやっていた**「ニンジャキッチンプレップ」**を購入してみました。
　初めてのフードプロセッサーで少々使い勝手を心配していましたが、使ってみてびっくり！すごくパワフルで何でもかんでも一瞬で粉砕！アッという間にみじん切りにしてしまいます。

　ただ残念なのは一度にみじん切りできる量が少ないので、キャベツ半分を４回ぐらいに分けてする必要があります。面倒なのが残念ですが、まあこんなものなのかもしれませんね。
　そんな「Ninja」ですが、ジュース作りに関してこいつはすごいです！冷凍のブルーベリーやバナナとヨーグルトをセットして３０秒ウイーンとやるだけで、今はやりの「スムージー」」とやらが出来ます。
　作った後の手入れも簡単なので毎日の朝ごはんはこれで十分！
　健康目指して頑張ります。

（しんぢ）

貴志まさみリサイタル　－　VOYAGE　－

PARFUM　DE　PARIS（パリの香り）

2014年7月24日（木）open18:30　start19:00
　ザ・フェニックスホール
　大阪市北区西天満4-15-10　06-6363-0311

チケット5,000円（申し込み　090-1157-1471）
後援：大阪みおつくしロータリークラブ　関西日本香港協会
　　グローバル・ウイメンズ・クラブ　日露サロン

ピアノ　アルベルト田中
ベース　腹満章
パーカッション
　　田中良太
ギター　筒井裕之
ヴァイオリン
　　長野昭子
　　山本愛子
ビオラ　上野亮子
チェロ　山岸孝教